



### 大分県信用金庫協会との共催により「夏休み親子スクール」を開催しました

8月18日(月)、当委員会の委員団体である「大分県信用金庫協会」との共催により、平成26年度「夏休み親子スクール」を大分信用金庫本店にて行い、18組50名の親子が参加しました。

本スクールは、児童に健全な金銭感覚を身に付けてもらうとともに、自分たちの生活に身近なお金の役割・流れ・大切さなどについて理解・関心を深めてもらうことを目的に、毎年委員団体との共催により開催しているものです。

大分信用金庫 和田 政則 理事長の開会挨拶に引き続き、同信用金庫職員より、「お金の働きと信用金庫の役割」について説明を受けました。

次に、「一億円(模型)を持ってみよう!」体験では、日本銀行大分支店から借用した本物と同じ重さの「一億円の模型」を実際に持ち、その重さを体験しました。

続いて行われた「金庫探検隊」体験では、窓口や貸金庫見学、“札勘”の体験を行いました。

窓口見学では、お金を機械で数えたり、貨幣を50枚単位で棒状に包装する「貨幣紙巻機」の操作を見学しました。

貸金庫では、実際に金庫を開けて大きさを確認したり、貸金庫を借りるにはお金がかかることなどの説明を受けました。

また、“札勘”体験では、大分信用金庫の職員の指導により、練習用のお金を使い、お札を1枚1枚本物かどうか確認しながら数えていく“たてよみ”や、お札を扇形に開いて枚数のみを数える“よこよみ”の練習を行いました。扇形に開くのはかなり難しく、中には職員に開いて貰った扇形のお札を手写真撮影する子供たちの姿も見られました。



最後に、当委員会の金融広報アドバイザーによる「お買い物ビンゴゲーム」を行い、同ゲームを通じて、おこづかいのやりくりや「おこづかい帳」の付け方を学びました。

### 日田市 パトリア日田において「金融経済講演会」を開催します

平成26年11月14日(金)、18:30~20:00に日田市民文化会館 パトリア日田(小ホール)において、「金融経済講演会」を開催いたします。青森大学社会学部教授・エッセイストの 見城 美枝子 氏を講師に、「もっと知りたい~変わりゆく時代を生きるヒント」と題し、皆様の生活に役立つ知識をお届けいたします。

入場は無料ですが、事前のお申込みが必要です(先着300名)。お申込みは、「金融広報委員会事務局」(TEL:097-533-9116、FAX:097-538-7085)または、「日田市役所市民活動推進課」(TEL:0973-22-7515、FAX:0973-22-2210)まで(9月中旬以降受付開始、10月31日<金>受付締切)。



### 豊後大野市立新田小学校において「金銭教育研究発表会」を開催します

平成25・26年度に「金銭教育研究校」を委嘱している豊後大野市立新田小学校において、11月28日(金)、2年間の研究成果を発表する「金銭教育研究発表会」を開催します。

同校では、「金銭や勤労に関する体験的な学習を通して、ものやお金、働くことを大切に、感謝の気持ちを持つ心豊かな子どもの育成」を研究主題に、様々な取組みを行ってきました。当日は、2年生(生活科)・6年生(家庭科)の公開授業が行われる予定です。

